



神 杉 地 区
自治会連合会
TEL 66-1323
2020/11/10 発刊
10月末(前月比)
人口 1,527(+4)
世帯 608(+2)
ホームページ
kamisugi@m-city.jp



理事会&自治会長会議開催

コロナ禍で神杉三人行事をはじめ多くの事業の中止と延期が相次ぐ令和二年度、前期が経過した各事業の状況及び後期の活動計画について、十月二十日(火)に理事会、そして二十九日(木)は自治会長会議で報告しご協議いただいた。

事業報告

(1) 自治連定期総会について

① 四月十四日 理事会にて書面議決



とする旨決定

② 四月三十日 書面議決の結果、全議案が五十四名中五十一名の返信と賛成により総会は成立しその旨の結果を発信報告した。

(2) 地域資源活用支援事業

① 持続可能なまちづくり事業への挑戦

・ 八月十九日 定住転入者のアンケート実施と分析

② 三大事業の実施(伝統行事の承継)

・ 五月三十一日 第十二回神杉合同大運動

会は中止する。

・ 六月十四日 第十五回神杉大田植は四

月二日の専門部会代表者会議で中止決定

・ 十一月一日 第二十七回神杉ふれあい

祭りは七月二十八日の理事会にて中止決定

・ 尾首山憩いの森づくり事業

六月十八日 尾首山清掃・草刈実施

(3) コミュニティセンター改築推進

・ 八月二十六日 第三回目の市長・議長宛

要望書を提出した

(4) 安心・安全なまちづくりの推進

・ 危険箇所改善箇所を三次市・県北部建設事務所へ逐次要望中

(5) 生涯学習活動の推進

・ 六月より各十四講座開講中
わくわく講座は今年度中止する

(6) その他

① 青色防犯パトロール・子どもの見守り活動

・ 月4回実施

・ 八月二十日～二十六日 声かけ運動

② 地区内一斉清掃と花いっぱい運動

・ 六月七日(日)・八月二日(日)実施

③ 平和と戦没者慰霊の集い

・ 八月六日(木)実施 三十六名参加

④ ナイトシアター

・ 八月七日(金)実施 百三十名参加

⑤ 神杉地区敬老会 中止

・ 記念品については個別にお渡しした

⑥ 給食サービスやふれあいいきいき

サロン開設

・ 給食サービス 四、六月中止

令和二年度後期事業計画

(一)事業計画

①第二十七回ふれあい祭り 中止

②安全・安心・快適なまちづくりの推進

・地域の皆さまのご意見ご要望を
まちづくりに反映

・十一月上旬三次市土木課と協議

③尾首山憩いの森づくり事業

・秋のイベントは中止

・シイタケ植菌 三年生対象に計画

④生涯学習活動の推進

・各十四講座は継続する

・わくわく講座は中止

⑤ホームページの活用

・神杉情報の継続発信

⑥給食サービス

・十一月、二月 実施予定

⑦少子高齢化対策（定住のまちづくり）

・アンケートの分析と対応策実施

⑧歩こう会運動のつどい

⑨募金活動

・十月 赤い羽根共同募金展開中

危険箇所改善報告について

・神杉地区内の安全・安心を阻害

する危険箇所の確認と改善状況説明

・要望方法の再考

・各地区の現状確認 十一月二十日
まで報告

神杉まちづくりビジョンの検証結果

・平成二六年に神杉地区の改定ビジ
ョンを設定後六年経過した本年、各自治
会長とビジョン策定委員の五名に現
在までの期間中を5段階で評価いた
だいて取りまとめ結果を報告した。

（左図が要約版です）

事務局の体制について

・空席の事務局次長名を紹介する

・規約上選任権は会長にあれど総

会での承認が必要であり、次総
会まで間があり書面議決とする
旨決議。

その他意見

・次の新しいまちづくりビジョ
ンは幅広い年齢層で作成しては。
・市当局への諸要望は方法を考慮
して行うように。

施 策	評価項目数	5段階評価
神杉の歴史と自然にふれあうまち【歴史・環境】	20	3.50
① 歴史的資源の活用と伝統行事の継承	7	3.50
② 四季感あふれるまちづくり	4	3.58
③ 華やかなまち、安心な環境づくりの推進	3	4.02
④ 省エネルギー・資源リサイクルの推進	6	3.17

施 策	評価項目数	5段階評価
みんなの個性が光るまち【文化・スポーツ・健康】	17	3.70
① 地域自慢・郷土芸能の掘り起こし	2	4.10
② 生涯学習の場と機会の設定	6	3.55
③ 元気で明るい高齢者の住むまちづくり	4	3.08
④ 住民皆スポーツ活動の推進	5	4.19

施 策	評価項目数	5段階評価
住んでよかった笑顔あふれるまち	31	3.18
① お互いを尊重し、認め合えるまちづくり	3	2.88
② みんなの顔が見えるまちづくり	5	3.82
③ 希望あふれる農業の展開	7	2.49
④ 定住のまちづくり	6	2.48
⑤ 安心・安全なまちづくり	6	3.75
⑥ 高齢者支援ネットワークの充実	4	3.93

施 策	評価項目数	5段階評価
気軽に集いふれあうまち	33	3.72
① 誰もが気軽にふれあえる場所づくり	8	4.07
② 「地域の力」で支えあう	5	3.56
③ 各種情報を地域の内外に発信する	6	3.31
④ 世代間交流の機会と場づくり	2	3.68
⑤ 若者をはじめ誰もが参加しやすい自治活動の推進	7	3.51
⑥ 拠点施設(公共施設)の整備	5	4.46

※評価は平均値です。

令和2年度 防災訓練(予定)

12/13(日) 8:30~12:00

8:30 訓練開始 地域避難所へ地域内住民避難後、集約本部報告

9:00 基幹(補助)避難所へ防災委員集合し全体訓練開始

10:00 神杉小体育館で館内配置図により避難所設営手順訓練開始

受付 検温 避難入所届 入所者仕分 生活資材配分準備等



市長と移住者との座談会 in 神杉

10/16 19:00 コミュニティセンター

この座談会は三次市に移住してきたU・I・Jターン者と福岡市長が移住定住について語り合う移住者座談会を開催し、なぜ三次でくらすようになったか、それぞれの理由やきっかけとなった出来事など生の声を通じて、地方への移住定住、今後の三次のまちづくりのあり方について考え10年後の三次市人口5万人を堅持しようとのねらいです。座談会では5名の移住者側から神杉地区を選択された理由等個々の経過を発言された。また、市内学校給食センターのあり方については、リスク分散上複数個所設置と一箇所集約設置の両案の発言があった。また自治連事務局から先般実施した定住化推進に向けてのアンケート結果についても説明した。



東部地区高齢者グランドゴルフ大会結果『惜準優勝』



準優勝の表彰状を受けられる神杉Aチーム



個人の部 準優勝の坂田さん

“来年こそ優勝を”

第十一回東部地区高齢者親善グランドゴルフ大会が十月二十七日(火)いきいきランド田幸で開催、平素の練習成果を遺憾なく発揮され、神杉Aチームは昨年の4位から『準優勝』に輝きました。個人の部では二十二区坂田寛治さんが『準優勝』と健闘されました。



小学校で運動会

コロナ禍で中止となった神杉地区合同運動会を受け、十月十八日(日)小学校では規模縮小され感染防止に配慮された「体育発表会」を開催された。

みんながんばりました

愛の灯

社会福祉協議会へ令和二年十月一日から同月末までに、次の方々からご寄付が寄せられました。

《香典返し》

十四区下 廣信 和彦 様

(亡父) 廣信 順二 様

《見舞い返し》

十四区下 福島 義彦 様

紙面をおかりしまして衷心より厚くお礼申し上げます。



山脈俳句会《十月》

秋されや田畑に見えるは爺婆か

中藤 博文

彼岸花にぎわい添える無人駅

田原 洋子

名月や庭いっばいに児らの声

広川 テル子

松籟や風土記の丘に秋の声

加藤 茂夫



三次青陵高校(機械系列)の三年生3名が来館され足踏式の手指消毒器を寄贈いただきました。さっそく正面玄関で活躍中です。

11月・12月の行事予定

11月

- 10日(火) 広報紙配布 EIG (災害図上訓練)
舞踊・三味線講座 スポーツ振興部会
公衆衛生生活安全部会
- 11日(水) パン教室
- 12日(木) 自主防災理事会
- 15日(日) 歩こう会運動のつどい (G月例会)
- 16日(月) 社交ダンス
- 17日(火) 三味線講座
- 18日(水) 書道講座
- 19日(木) パソコン・俳句講座 自主防災委員会
- 20日(金) パッチワーク
- 21日(土) 給食サービス 銭太鼓
- 24日(火) 舞踊・三味線講座
- 26日(木) 絵手紙・大正琴講座 三役会議
- 27日(金) 生花講座
- 30日(月) 社交ダンス

12月

- 5日(土) 銭太鼓
- 6日(日) 一斉清掃
- 13日(日) 防災訓練

編集後記

世界が注目している米大統領選挙。バイデン氏の当選確実となったが、トランプの往生際の悪い行動で大統領が決定するのがいつのことやら・・・この空白が私たちの生活にどのような影響があるのか・・・恐ろしく感じる今日この頃・・・ちやちやと決めて頂きたいものである。

新